

## 全国学力・学習状況調査の概要について

滋賀県教育委員会事務局学校教育課

## 1 実施概要

- (1) 実施日 平成25年4月24日(水)
- (2) 対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年
- (3) 実施教科
- ①教科に関する調査(国語、算数・数学)
- ・主として「知識」に関する問題(A問題)
  - ・主として「活用」に関する問題(B問題)
- ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
- ・児童生徒に対する調査
  - ・学校に対する調査
- (4) 実施学校数 悉皆調査

|             | 全学校数 | 調査対象児童生徒の在籍する学校数 | 4月24日に調査を実施した学校数 |
|-------------|------|------------------|------------------|
| 市町立小学校      | 227  | 226              | 225              |
| 特別支援学校(小学部) | 12   | 3                | 3                |
| 市町立中学校      | 97   | 96               | 84               |
| 県立中学校       | 3    | 3                | 3                |
| 特別支援学校(中学部) | 12   | 4                | 4                |
| 公立学校計       | 351  | 332              | 319              |

## 2 教科に関する調査の実施結果(公立)

○平均正答数(平均正答率)

| 教科等 | 国語    |             | 算数・数学      |             |            |
|-----|-------|-------------|------------|-------------|------------|
|     | A「知識」 | B「活用」       | A「知識」      | B「活用」       |            |
| 小学校 | 滋賀県   | 10.6(58.8%) | 4.6(46.4%) | 14.2(74.7%) | 7.2(55.1%) |
|     | 全国    | 11.3(62.7%) | 4.9(49.4%) | 14.7(77.2%) | 7.6(58.4%) |
| 中学校 | 滋賀県   | 24.2(75.5%) | 5.9(65.6%) | 23.2(64.4%) | 6.5(40.4%) |
|     | 全国    | 24.4(76.4%) | 6.1(67.4%) | 22.9(63.7%) | 6.6(41.5%) |

○平均正答率について滋賀県の状況は、中学校数学Aは全国の平均正答率を0.7ポイント上回ったが、それ以外は全国の平均正答率を下回っている。

### 3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査の結果から

#### 児童・生徒質問紙

○「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問について、肯定的に答えた児童生徒の割合が高い。

(小：76.5% +12.6ポイント、中：53.1% +11.5ポイント)

○「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか」という質問について、難しいと答えた児童生徒の割合が高い。

(小：61.8% +2.5ポイント、中：72.4% +4.5ポイント)

○家で、学校の復習をしている割合が低い。

(小：47.0% -4.4ポイント、中：38.8% -9.8ポイント)

#### 学校質問紙

○地域の人材を外部講師として招聘した授業を行っている学校が多い。

(小：90.4% +11.1ポイント、中：67.0% +9.4ポイント)

○放課後を利用した補充的な学習サポートを行っていない小学校が多い。

(小：77.6% +39.4ポイント、中：7.7% -6.2ポイント)

### 4 今後の取組

○調査結果から見られた課題改善のために、下記の取組を行う。

- ・調査問題や質問紙調査の結果の分析
- ・市町教育委員会に対する調査結果の説明や、結果の活用、学力向上の取組への助言
- ・学校訪問を通じて、授業改善・学校改善、学力向上の取組への指導助言
- ・学力アプローチ事業の指定校への支援
- ・県総合教育センターによる調査分析支援システムの改良と各学校への配付
- ・「確かな学び 豊かな学び 滋賀の学び」ホームページの充実

## 【小学校国語】

◇ 国語A（知識）の平均正答率は58.8%であり、例えば、次のような課題が見られた。

○今回出題したことわざの意味理解については、相当数の児童ができているものがある [A2ニ83.3%] [A2一71.4% 全国平均より+0.3]

○今回出題した漢字の読みについては、相当数の児童ができているものがある [A1一(1)98.3%]

●複数の内容を含む文について、主語と述語との関係や接続語の役割を押さえながら文を分析的に捉えること [A3ニ(1)19.3%]

●スピーチの表現を工夫すること [A7 34.7%]

◇ 国語B（活用）の平均正答率は46.4%であり、例えば、次のような課題が見られた。

●目的や意図に応じ、必要な内容を適切に引用したり複数の内容を関係付けたりしながら、自分の考えを書くこと [B2ニ23.7%・B2三15.6%]

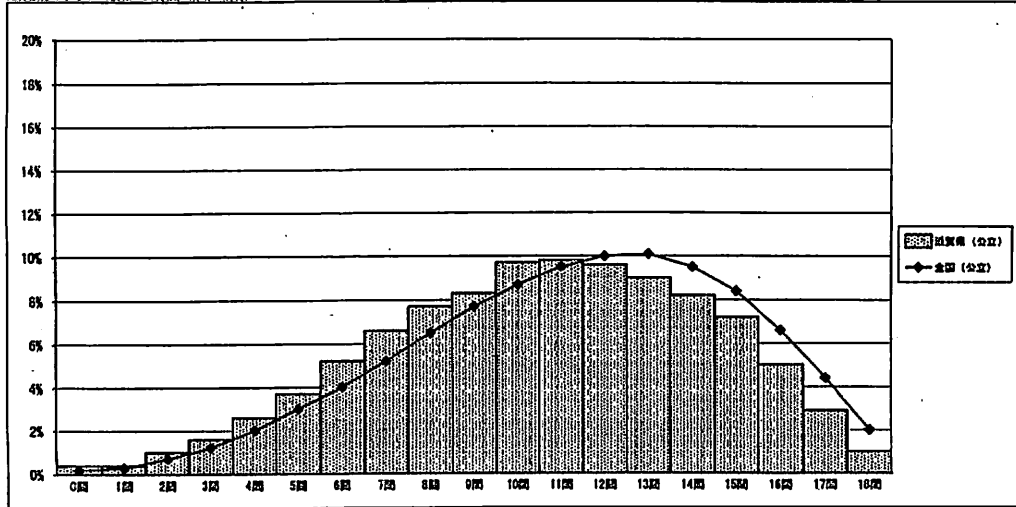
●推薦文を比べて読み、推薦している対象や理由を捉えること [B3一イ40.9%]

以下の集計値／グラフは、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。

|         | 児童数       | 平均正答数     | 平均正答率 (%) | 中央値  | 標準偏差 |
|---------|-----------|-----------|-----------|------|------|
| 滋賀県（公立） | 13,977    | 10.6 / 18 | 59.0      | 11.0 | 3.7  |
| 全国（公立）  | 1,108,245 | 11.3 / 18 | 62.7      | 12.0 | 3.7  |

| 正答集計値<br>(左：児童数 右：割合(%)) |       |     |
|--------------------------|-------|-----|
| 0問                       | 57    | 0.4 |
| 1問                       | 01    | 0.4 |
| 2問                       | 136   | 1.0 |
| 3問                       | 222   | 1.6 |
| 4問                       | 302   | 2.0 |
| 5問                       | 517   | 3.7 |
| 6問                       | 728   | 5.2 |
| 7問                       | 921   | 6.6 |
| 8問                       | 1,063 | 7.7 |
| 9問                       | 1,155 | 8.3 |
| 10問                      | 1,356 | 9.7 |
| 11問                      | 1,305 | 9.4 |
| 12問                      | 1,344 | 9.6 |
| 13問                      | 1,281 | 9.2 |
| 14問                      | 1,151 | 8.2 |
| 15問                      | 1,004 | 7.2 |
| 16問                      | 652   | 4.7 |
| 17問                      | 403   | 2.9 |
| 18問                      | 144   | 1.0 |

正答数分布グラフ（縦軸：正答数、横軸：割合）

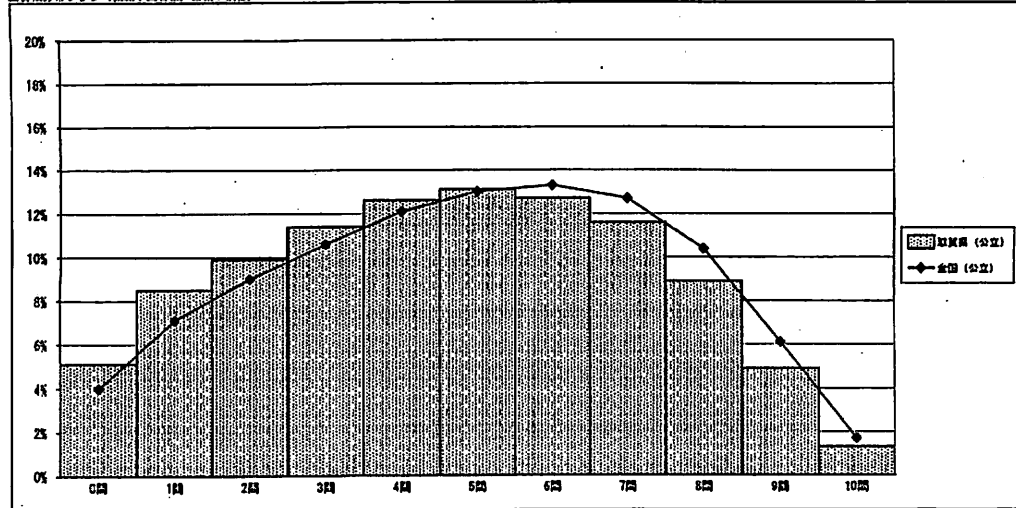


以下の集計値／グラフは、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。

|         | 児童数       | 平均正答数    | 平均正答率 (%) | 中央値 | 標準偏差 |
|---------|-----------|----------|-----------|-----|------|
| 滋賀県（公立） | 13,973    | 4.6 / 10 | 46.4      | 5.0 | 2.0  |
| 全国（公立）  | 1,106,075 | 4.9 / 10 | 49.4      | 5.0 | 2.4  |

| 正答集計値<br>(左：児童数 右：割合(%)) |       |      |
|--------------------------|-------|------|
| 0問                       | 715   | 5.1  |
| 1問                       | 1,150 | 8.3  |
| 2問                       | 1,381 | 9.9  |
| 3問                       | 1,599 | 11.4 |
| 4問                       | 1,782 | 12.6 |
| 5問                       | 1,833 | 13.1 |
| 6問                       | 1,759 | 12.7 |
| 7問                       | 1,021 | 7.3  |
| 8問                       | 1,239 | 8.9  |
| 9問                       | 679   | 4.9  |
| 10問                      | 155   | 1.1  |

正答数分布グラフ（縦軸：正答数、横軸：割合）



3

次の【文章の一部】は、六年生の高島さんが五年生のときから続けている放送委員の仕事について書いたものです。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章の一部】

放送委員会の役員を決める話し合いをした。ぼくは、委員長を任されることになった。新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

一 【文章の一部】の中には、いくつかの文があります。それぞれの文のはじめの五文字を丸で囲みましょう。なお、読点（、）も字数にふくみます。

※解答は、解答用紙に書きましょう。

二 【文章の一部】の中の——部を、主語に注目して二つの内容に分けて書き直します。つなぎ言葉には、「だから」を使います。

(1) 一つ目の文の終わりの七文字と、二つ目の文の「だから、」に続く七文字を書きましょう。なお、読点（、）も字数にふくみます。

## 【小学校算数】

◇ 算数A（知識）の平均正答率は74.7%で、例えば、次のような課題が見られる。

○測定の目的に応じて、計器を選択することについては相当数の児童ができて  
いる。 [A 5 (1) 96.4%]

●単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解すること  
[A 4 47.6%]

●合同な図形をかくために必要な条件を理解すること  
[A 6 55.5%]

◇ 算数B（活用）の平均正答率は55.1%で、例えば、次のような課題が見られる。

●二つの数量の関係が比例の関係でないことを記述することに課題があり、特  
に、根拠となる数値を示して記述すること [B 2 (3) 29.4%]

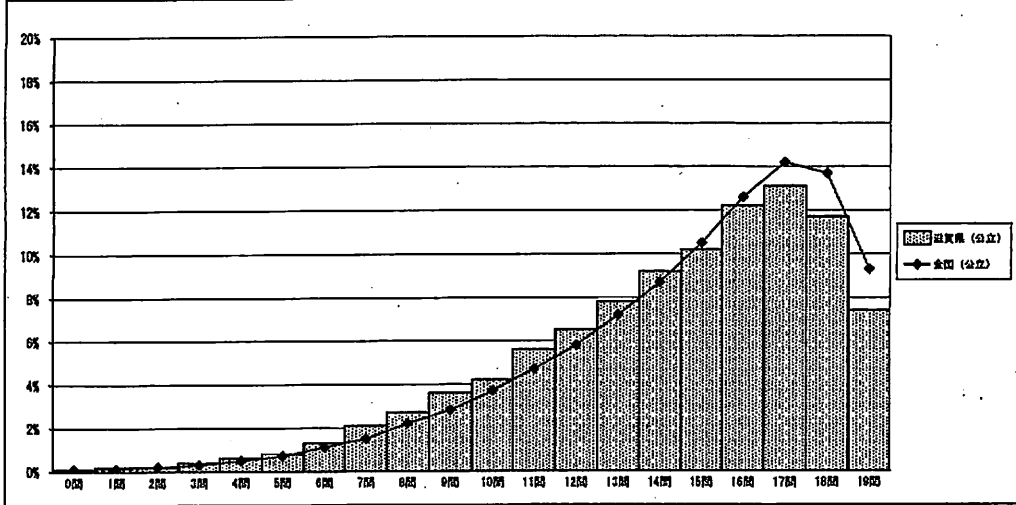
●単位量当たりの大きさなどに着目して、二つの数量の関係の求め方を記述す  
ること [B 4 (1) 37.6%]

調査結果概況 【算数A：主として知識】  
滋賀県一児童（公立）

以下の集計値/グラフは、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。

|          | 児童数       | 平均正答数     | 平均正答率 (%) | 中央値  | 標準偏差 |
|----------|-----------|-----------|-----------|------|------|
| 滋賀県 (公立) | 13,978    | 14.2 / 19 | 74.7      | 15.0 | 3.7  |
| 全国 (公立)  | 1,108,272 | 14.7 / 19 | 77.2      | 15.0 | 3.5  |

正答数分布グラフ (縦軸：正答数、横軸：割合)



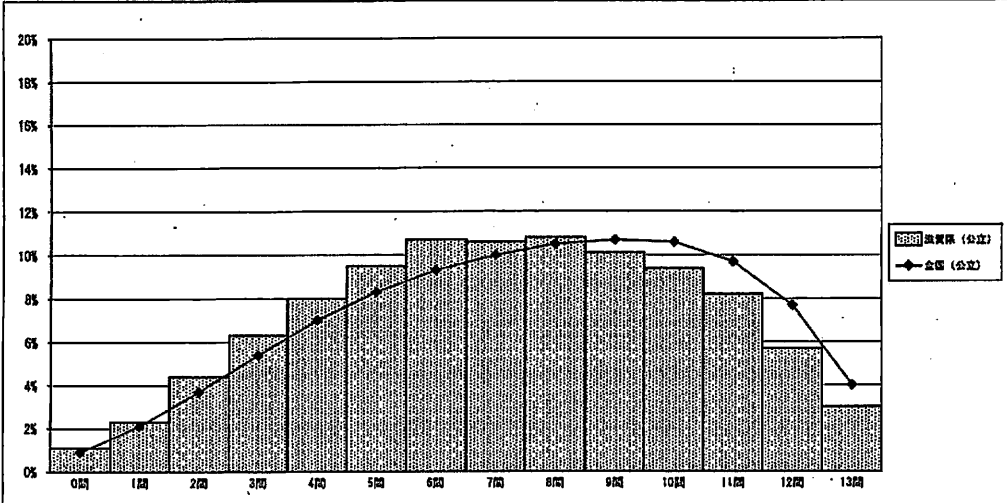
| 正答数集計値<br>(左：児童数、右：割合(%)) |       |      |
|---------------------------|-------|------|
| 0問                        | 18    | 0.1  |
| 1問                        | 23    | 0.2  |
| 2問                        | 26    | 0.2  |
| 3問                        | 56    | 0.4  |
| 4問                        | 90    | 0.6  |
| 5問                        | 118   | 0.8  |
| 6問                        | 177   | 1.3  |
| 7問                        | 297   | 2.1  |
| 8問                        | 390   | 2.7  |
| 9問                        | 509   | 3.6  |
| 10問                       | 594   | 4.2  |
| 11問                       | 785   | 5.6  |
| 12問                       | 910   | 6.5  |
| 13問                       | 1,000 | 7.3  |
| 14問                       | 1,291 | 9.2  |
| 15問                       | 1,432 | 10.2 |
| 16問                       | 1,705 | 12.2 |
| 17問                       | 1,834 | 13.1 |
| 18問                       | 1,520 | 11.7 |
| 19問                       | 1,031 | 7.4  |

調査結果概況 【算数B：主として活用】  
滋賀県一児童（公立）

以下の集計値/グラフは、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。

|          | 児童数       | 平均正答数    | 平均正答率 (%) | 中央値 | 標準偏差 |
|----------|-----------|----------|-----------|-----|------|
| 滋賀県 (公立) | 13,978    | 7.2 / 13 | 55.1      | 7.0 | 3.1  |
| 全国 (公立)  | 1,108,107 | 7.6 / 13 | 58.4      | 8.0 | 3.2  |

正答数分布グラフ (縦軸：正答数、横軸：割合)



| 正答数集計値<br>(左：児童数、右：割合(%)) |       |      |
|---------------------------|-------|------|
| 0問                        | 188   | 1.1  |
| 1問                        | 316   | 2.3  |
| 2問                        | 610   | 4.4  |
| 3問                        | 855   | 6.3  |
| 4問                        | 1,118 | 8.0  |
| 5問                        | 1,321 | 9.5  |
| 6問                        | 1,494 | 10.7 |
| 7問                        | 1,479 | 10.6 |
| 8問                        | 1,616 | 10.8 |
| 9問                        | 1,412 | 10.1 |
| 10問                       | 1,309 | 9.4  |
| 11問                       | 1,145 | 8.2  |
| 12問                       | 797   | 5.7  |
| 13問                       | 418   | 3.0  |

## 【中学校国語】

◇ 国語 A（知識）の平均正答率は75.5%であり、例えば、次のような課題が見られた。

○描写の効果を考え、内容を理解すること [A 2 二85.9%]

●文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書くこと [A 3 二48.2%]

●文脈に即して漢字を正しく書くこと、語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと [A 8 三ア45.8%]

[A 8 三イ57.3%] ◎全国比-5.4

◇ 国語 B（活用）の平均正答率は65.6%であり、例えば、次のような課題が見られた。

○文章の展開に即して内容を捉えること [B 2 一78.6%] 全国比+1.1

●課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えること [B 1 三55.2%]

●根拠を明確にして自分の考えを具体的に書くこと [B 2 三62.1%]

[B 3 三59.5%] ◎全国比-5.1

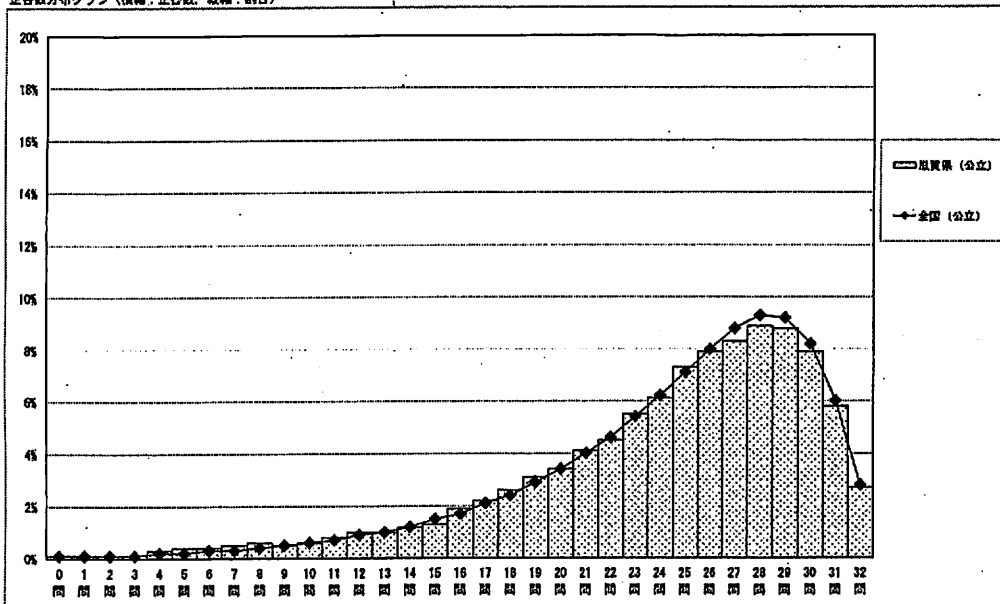


調査結果概況 【国語A：主として知識】  
滋賀県一生徒（公立）

以下の集計値／グラフは、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。

|         | 生徒数       | 平均正答数     | 平均正答率 (%) | 中央値  | 標準偏差 |
|---------|-----------|-----------|-----------|------|------|
| 滋賀県（公立） | 10,716    | 24.2 / 32 | 75.6      | 26.0 | 5.9  |
| 全国（公立）  | 1,026,851 | 24.4 / 32 | 76.4      | 26.0 | 6.7  |

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



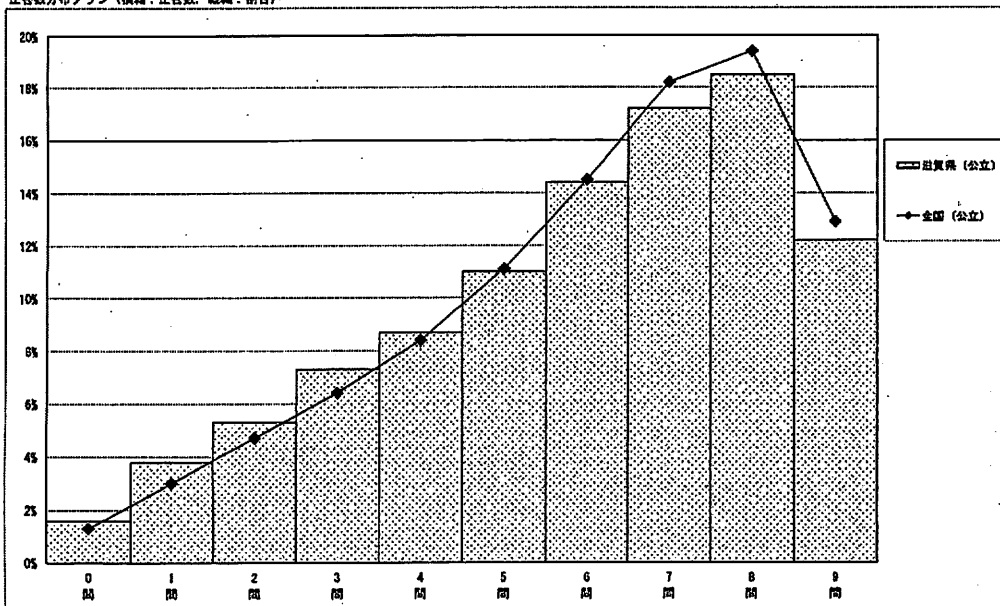
| 正答数集計値<br>(左：生徒数 右：割合(%)) |     |     |
|---------------------------|-----|-----|
| 0問                        | 13  | 0.1 |
| 1問                        | 8   | 0.1 |
| 2問                        | 7   | 0.1 |
| 3問                        | 14  | 0.1 |
| 4問                        | 27  | 0.3 |
| 5問                        | 38  | 0.4 |
| 6問                        | 46  | 0.4 |
| 7問                        | 49  | 0.6 |
| 8問                        | 61  | 0.6 |
| 9問                        | 63  | 0.6 |
| 10問                       | 60  | 0.6 |
| 11問                       | 88  | 0.8 |
| 12問                       | 112 | 1.0 |
| 13問                       | 109 | 1.0 |
| 14問                       | 128 | 1.2 |
| 15問                       | 142 | 1.3 |
| 16問                       | 202 | 1.9 |
| 17問                       | 238 | 2.2 |
| 18問                       | 282 | 2.6 |
| 19問                       | 327 | 3.1 |
| 20問                       | 366 | 3.4 |
| 21問                       | 434 | 4.1 |
| 22問                       | 483 | 4.5 |
| 23問                       | 591 | 5.5 |
| 24問                       | 665 | 6.1 |
| 25問                       | 782 | 7.3 |
| 26問                       | 849 | 7.9 |
| 27問                       | 890 | 8.3 |
| 28問                       | 956 | 8.9 |
| 29問                       | 945 | 8.8 |
| 30問                       | 848 | 7.9 |
| 31問                       | 617 | 5.8 |
| 32問                       | 288 | 2.7 |

調査結果概況 【国語B：主として活用】  
滋賀県一生徒（公立）

以下の集計値／グラフは、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。

|         | 生徒数       | 平均正答数   | 平均正答率 (%) | 中央値 | 標準偏差 |
|---------|-----------|---------|-----------|-----|------|
| 滋賀県（公立） | 10,716    | 5.9 / 9 | 65.6      | 5.0 | 2.4  |
| 全国（公立）  | 1,027,097 | 6.1 / 9 | 67.4      | 7.0 | 2.3  |

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



| 正答数集計値<br>(左：生徒数 右：割合(%)) |       |      |
|---------------------------|-------|------|
| 0問                        | 175   | 1.6  |
| 1問                        | 410   | 3.8  |
| 2問                        | 567   | 5.3  |
| 3問                        | 781   | 7.3  |
| 4問                        | 930   | 8.7  |
| 5問                        | 1,179 | 11.0 |
| 6問                        | 1,545 | 14.4 |
| 7問                        | 1,643 | 17.2 |
| 8問                        | 1,979 | 18.5 |
| 9問                        | 1,307 | 12.2 |

## 【中学校数学】

◇ 数学A（知識）の平均正答率は64.4%で、例えば、次のような課題が見られる。

○見取図、投影図から空間図形を読み取ることについては、相当数の生徒ができています。 [A 5 (2)85.2%]

○与えられた一次関数の式について、 $x$ の値に対応する $y$ の値を求めることについては、相当数の生徒ができています。 [A11(1)83.6%]

●関数の意味を理解すること [A 9 16.8%]

●与えられたヒストグラムについて、ある階級の相対度数を求めること [A14(2)22.7%]

◇ 数学B（活用）の平均正答率は40.4%で、例えば、次のような課題が見られる。

●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することや、言葉で表現された事柄の数学的な意味を的確に捉え、他の事象との関係を考えること [B 3 (2)26.4% (3)27.5%]

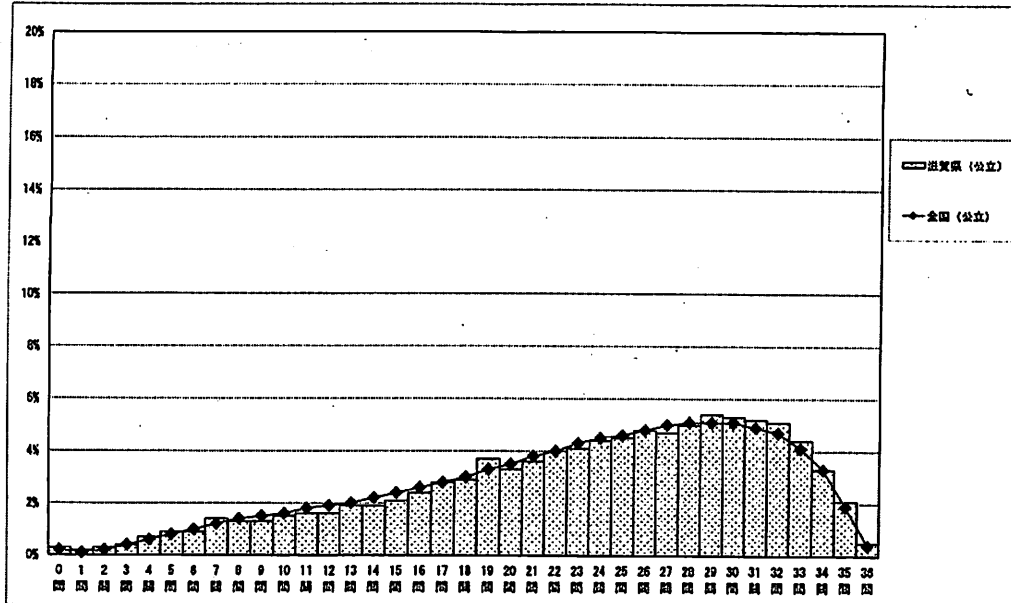
●資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明すること [B 5 (2)21.3%]

調査結果概況 [数学A：主として知識]  
滋賀県一生徒（公立）

以下の集計値/グラフは、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。

|          | 生徒数       | 平均正答数     | 平均正答率 (%) | 中央値  | 標準偏差 |
|----------|-----------|-----------|-----------|------|------|
| 滋賀県 (公立) | 10,728    | 23.2 / 36 | 64.4      | 25.0 | 8.1  |
| 全国 (公立)  | 1,027,466 | 22.9 / 36 | 63.7      | 24.0 | 8.0  |

正答数分布グラフ (横軸：正答数、縦軸：割合)



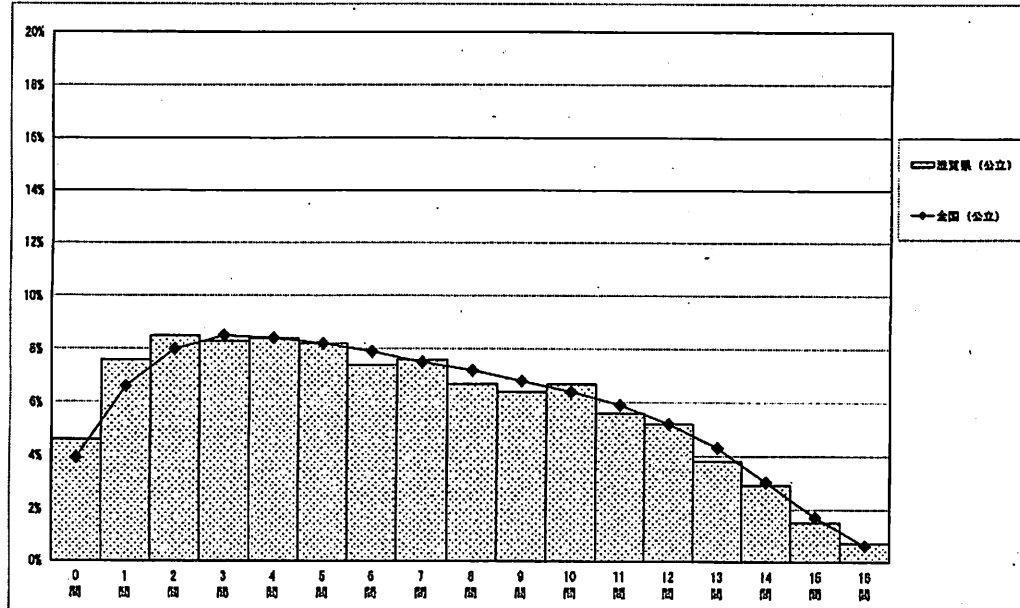
| 正答数集計値 (左：生徒数、右：割合%) |     |     |
|----------------------|-----|-----|
| 0問                   | 28  | 0.3 |
| 1問                   | 24  | 0.2 |
| 2問                   | 32  | 0.3 |
| 3問                   | 43  | 0.4 |
| 4問                   | 71  | 0.7 |
| 5問                   | 92  | 0.9 |
| 6問                   | 98  | 0.9 |
| 7問                   | 149 | 1.4 |
| 8問                   | 139 | 1.3 |
| 9問                   | 143 | 1.3 |
| 10問                  | 166 | 1.5 |
| 11問                  | 174 | 1.6 |
| 12問                  | 171 | 1.6 |
| 13問                  | 202 | 1.9 |
| 14問                  | 199 | 1.9 |
| 15問                  | 230 | 2.1 |
| 16問                  | 259 | 2.4 |
| 17問                  | 302 | 2.8 |
| 18問                  | 315 | 2.9 |
| 19問                  | 394 | 3.7 |
| 20問                  | 357 | 3.3 |
| 21問                  | 389 | 3.6 |
| 22問                  | 433 | 4.0 |
| 23問                  | 444 | 4.1 |
| 24問                  | 472 | 4.4 |
| 25問                  | 484 | 4.5 |
| 26問                  | 512 | 4.8 |
| 27問                  | 503 | 4.7 |
| 28問                  | 540 | 5.0 |
| 29問                  | 582 | 5.4 |
| 30問                  | 570 | 5.3 |
| 31問                  | 556 | 5.2 |
| 32問                  | 528 | 5.1 |
| 33問                  | 473 | 4.4 |
| 34問                  | 368 | 3.3 |
| 35問                  | 222 | 2.1 |
| 36問                  | 68  | 0.5 |

調査結果概況 [数学B：主として活用]  
滋賀県一生徒（公立）

以下の集計値/グラフは、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。

|          | 生徒数       | 平均正答数    | 平均正答率 (%) | 中央値 | 標準偏差 |
|----------|-----------|----------|-----------|-----|------|
| 滋賀県 (公立) | 10,731    | 6.5 / 16 | 40.4      | 6.0 | 4.1  |
| 全国 (公立)  | 1,027,411 | 6.6 / 16 | 41.5      | 6.0 | 4.1  |

正答数分布グラフ (横軸：正答数、縦軸：割合)



| 正答数集計値 (左：生徒数、右：割合%) |     |     |
|----------------------|-----|-----|
| 0問                   | 496 | 4.6 |
| 1問                   | 811 | 7.6 |
| 2問                   | 909 | 8.6 |
| 3問                   | 894 | 8.3 |
| 4問                   | 901 | 8.4 |
| 5問                   | 878 | 8.2 |
| 6問                   | 792 | 7.4 |
| 7問                   | 814 | 7.6 |
| 8問                   | 720 | 6.7 |
| 9問                   | 689 | 6.4 |
| 10問                  | 715 | 6.7 |
| 11問                  | 600 | 5.6 |
| 12問                  | 553 | 5.2 |
| 13問                  | 411 | 3.8 |
| 14問                  | 311 | 2.9 |
| 15問                  | 164 | 1.5 |
| 16問                  | 73  | 0.7 |

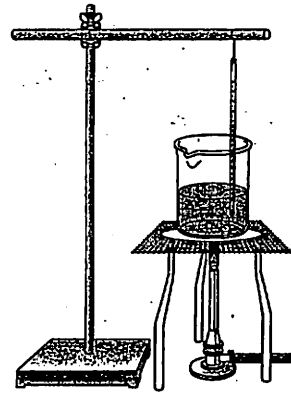
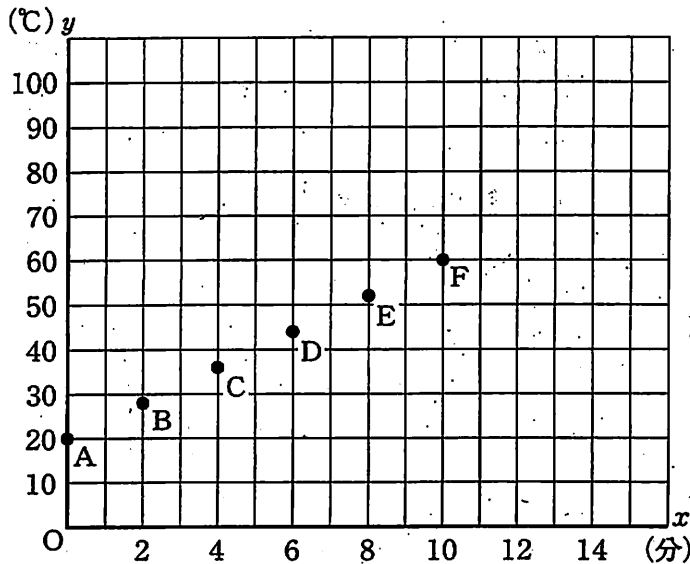
## 中学校数学B

- 3 太一さんは、水を熱したときの水温の変化を調べました。そして、水を熱した時間と水温について下の表のようにまとめ、 $x$ 分後の水温を $y$ ℃として、グラフに表しました。

### 調べた結果

水を熱した時間と水温

| 熱した時間 $x$ (分) | 0    | 2    | 4    | 6    | 8    | 10   |
|---------------|------|------|------|------|------|------|
| 水温 $y$ (℃)    | 20.0 | 28.2 | 36.1 | 44.2 | 52.0 | 60.0 |



次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

- (1) 水温は、熱し始めてから10分間で何℃上がりましたか。10分間で上がった温度を求めなさい。
- (2) 太一さんは、水温が80℃になるまでにかかる時間を求めるために、調べた結果のグラフにおいて、水を熱した時間と水温の関係を表す点Aから点Fまでのすべての点が一直線上にあると考えることにしました。

このとき、水温が80℃になるまでにかかる時間を求める方法を説明しなさい。ただし、実際に時間を求める必要はありません。

## 児童生徒質問紙調査、学校質問紙調査からみる本県の傾向 (概要)

### 1 児童生徒質問紙調査からみる本県の子どもの傾向 (全国との比較)

- 「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問について、肯定的に答えた児童生徒の割合は、これまでと同様に全国より高く、子どもたちと地域社会が継続的に深いつながりがあることがうかがえる。  
(小：76.5% +12.6<sup>ポ</sup>イント、中：53.1% +11.5<sup>ポ</sup>イント)
- 早寝早起きなど、規則正しい生活を送っている児童の割合が高い。  
(小学校の午後10時より前に寝ている生徒の割合が高い 52.2% +5.1<sup>ポ</sup>イント)
- 「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか」という質問について、難しいと答えた児童生徒の割合が高い。  
(小：61.8% +2.5<sup>ポ</sup>イント、中：72.4% +4.5<sup>ポ</sup>イント)
- 家で、学校の復習をしている割合が低い。  
(小：47.0% -4.4<sup>ポ</sup>イント、中：38.8% -9.8<sup>ポ</sup>イント)

### 2 学校質問紙調査から見る本県の学校の傾向 (全国との比較)

- 地域の人材を外部講師として招聘した授業を行っている学校が多い。  
(小：90.4% +11.1<sup>ポ</sup>イント、中：67.0% +9.4<sup>ポ</sup>イント)
- 博物館や科学館、図書館を利用した授業を行っている学校が多い。  
(小：40.4% +2.9<sup>ポ</sup>イント、中：17.6% +3.0<sup>ポ</sup>イント)
- ボランティア等による授業サポート(補助)を行っている学校が多い。  
(小：57.0% +14.6<sup>ポ</sup>イント、中：24.2% +1.4<sup>ポ</sup>イント)
- 教員が特別支援教育を理解し、児童生徒の特性に応じて授業を工夫している学校が多い。  
(小：88.2% +5.4<sup>ポ</sup>イント、中：87.9% +7.3<sup>ポ</sup>イント)
- 放課後を利用した補充的な学習サポートを行っていない小学校が多い。  
(小：77.6% +39.4<sup>ポ</sup>イント、中：7.7% -6.2<sup>ポ</sup>イント)
- 資料の調べ方が身に付くような指導や、資料を使って発表ができるよう指導している学校が少ない。(調べ方 小：84.7% -6.6<sup>ポ</sup>イント、中：60.4% -15.9<sup>ポ</sup>イント、発表 小：78.5% -7.7<sup>ポ</sup>イント、中：61.5% -15.3<sup>ポ</sup>イント)
- 家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた中学校が少ない。  
(中：70.3% -16.8<sup>ポ</sup>イント)